

110周年記念の新制服に袖を通した

土屋太鳳さん

CMシリーズで初めてお迎えする、“ご夫婦”のお客様は…

“北斗晶さん・佐々木健介さん”!

北斗さんがCMのセリフ「しゃべりすぎ！」を健介さんにマジツッコミ

.....
10月7日(金)～ 「家族が、ぐっと、近くなる キッチン」篇(30秒)、「家族が、ぐっと、近くなる バスルーム」篇(30秒)
11月1日(火)～ 「家族が、ぐっと、近くなる」篇(15秒) オンエア開始



システムキッチン・バスを中心とした住宅設備機器メーカー、タカラスタンダード株式会社(本社:大阪名城東区、代表取締役社長:渡辺岳夫)は、土屋太鳳さんがCMキャラクターを務め、今回ゲストとして、北斗晶さん・佐々木健介さんご夫婦を迎えた新CM「家族が、ぐっと、近くなる(キッチン・バスルーム)」篇(30秒)を、2022年10月7日(金)から、「家族が、ぐっと、近くなる」篇(15秒)を2022年11月1日(火)から全国で放送します。

1912年(大正元年)に設立したタカラスタンダードは、今年2022年に創業110周年を迎えました。キッチンやバスなど水回り業界のリーディングカンパニーとして約半世紀の間、ホーロー製品を通して時代と人々の生活を見つめ、時代とともに成長してきました。ホーローは、鉄の強さとガラスの美しさをあわせ持ち、汚れや湿気に強く、また、ニオイも付きにくいのでキッチンやお風呂などの水回りに最適な素材です。

創業110周年を迎えたタカラスタンダードの新CMは、「家族が、ぐっと、近くなる。」をコンセプトにオンエアされます。ショールームアドバイザーとして4年目を迎えた土屋太鳳さんが、110周年を機に10月1日よりリニューアルする新制服に初めて袖を通し、お客様をお迎えします。今回、土屋アドバイザーがお迎えするのは、CMシリーズ初となるご夫婦のお客様、北斗晶さん・佐々木健介さんご夫婦。CM内では佐々木さん、北斗さんそれぞれの家族への想いが語られます。北斗さん・佐々木さんご夫婦仲睦まじい様子と溢れる笑顔、それにつられて笑顔になる土屋さんの様子や、夫婦の話を楽しそうに聞く、土屋さんの優しいまなざしにご注目ください。

また、撮影後のインタビューでは、土屋さん、北斗さん、佐々木さんそれぞれの「キッチン」や「お風呂」でのご家族のエピソードについてお話しいただいています。併せてご覧ください。

●新CM「家族が、ぐっと、近くなる キッチン」篇(30 秒) ストーリー

タカラスタンダードのショールーム。
アドバイザーとして4年目をむかえた土屋さんは、
新たなお客さまである北斗晶さんを迎えます。

北斗さんがキッチンの前で、「夫婦って、子どもが巣立てばゴールってわけじゃなくて…」と
ご家族について語り始める話に、笑顔で耳を傾ける土屋さん。
北斗さんが最後に「あ、健介には内緒ね」と話すと、
土屋さんの後ろからその様子をこっそり見ていた健介さんが「聞こえちゃった」とお茶目に登場します。
家族、特に健介さんについて語っていた姿を見られ、慌てる北斗さん。

土屋さんが健介さん、北斗さんご夫妻にキッチンをご案内している場面を背景に、
アドバイザーのお仕事に関して、土屋さんが語ります。

最後に北斗さん・健介さんご夫婦の笑顔のアップとともに、今回のコンセプト、
「家族が、もっと、近くなる タカラスタンダードのショールーム」という一言でCMが締めくくられます。

●新CM「家族が、ぐっと、近くなる バスルーム」篇(30 秒) ストーリー

タカラスタンダードのショールーム。

バスルームの見学を楽しむ北斗さんを見つめる健介さん。
おもむろに「妻は、体を痛めつける仕事をしてたし…大病もしたことがあるから」と話し始めます。
真面目な表情で家族について語る健介さんの話に、土屋さんも耳を傾けます。
アドバイザーの土屋さんが、健介さんご自身について尋ねると、
健介さんは「これからもチャコ(北斗晶さん)と毎日お風呂に入れば満足かな！」と恥ずかしそうに答えます。
その発言を、実は後ろで聞いていた北斗さんからは「喋りすぎ！(笑)」と愛のあるツッコミが。

お二人にバスルームをご案内している土屋さんの様子を背景に、
タカラスタンダードのお仕事について土屋さんが語ります。

最後は、仲良くバスタブに入る北斗さん・健介さんご夫婦の様子をほほえましく見守る土屋さんとともに、
今回のコンセプト「家族が、もっと、近くなる タカラスタンダードのショールーム」という一言でCMが締めくくられます。

●新CM「家族が、ぐっと、近くなる」篇(15秒)ストーリー

新しい制服に身を包んだ土屋さんが「私たちの仕事、それは…」と語り始めます。
その目線の先には、「してる?」「してる、してる!」と言い合う健介さんと北斗さんの姿が。
土屋さんは続けて、「製品の良さだけでなく、新しい幸せのカタチを“実感していただくこと”です」と話します。
その後、土屋さんが北斗さん、健介さんにいかがですか?と問いかけると、
お二人は「実感しました!」と声をそろえて答え、お二人がなにを“していた”のかが回収される、
という結末になっています。

●撮影レポート

■アドバイザー歴4年目を迎えた土屋さんが110周年記念の新制服にて、心機一転! 新制服のデザインは、デザイナーの篠原ともえさん。

今回で、タカラスタンダードのCMに出演するのは4年目となる土屋さん。タカラスタンダードが、創業110周年を迎えるということで、制服が10年振りに一新。新制服のデザインは、デザイナーの篠原ともえさんが手がけたものです。篠原さんは実際にショールームで働くアドバイザーの意見を取り入れながら、「水回りの会社」ということが一目でわかるよう「水の流れ」をテーマに、今回の新制服がデザインされました。
実は、CM撮影の前に制作段階の制服を土屋さんにいち早くご覧いただく機会がありました。初対面の篠原さんからコンセプトやこだわり抜いた素材とデザインについて説明を受けた土屋さんは、実際に制服に触れ、「色々な着方ができるのがやっぱりうれしいですね。パンツとジャケットを組み合わせたり、スカートを組み合わせたり、マタニティがあったり、お客様に説明するアドバイザーの方々が、窮屈ではなくフリーな気持ちでいられるのが一番大事だと思います」と、まさに“ショールームアドバイザー”の気持ちで新しい制服に大きな期待を寄せていました。
今回の撮影で完成した新制服に初めて袖を通した土屋さんは、「すごく着やすいです。解放感というか本当にリラックスできるような着心地です」「とても動きやすいので、今日の撮影は、色々と動いてみようと思います」と気合十分で撮影に臨みました。



■土屋さん、北斗さん・健介さんご夫妻に“お二人が似ている”とびっくり!

最初の撮影は、土屋さんとご夫婦が3人一緒の場面から。撮影が始まると、開口一番、北斗さんが土屋さんに「太鳳ちゃんが小さい!可愛い!同じ人間とは思えない(笑)」と話しかけます。すると、それに対して土屋さんは、ご夫婦を見て「お二人はなんか似ていらっしゃいますよね!兄妹みたい」と一言。「食べるものが同じだと似るんだよね。子どもたちもそっくり!」と話し、どこか嬉しそうにお互いの顔を見合わせる北斗さんと健介さん。終始和やかな雰囲気の中で撮影が進行していきました。撮影中、北斗さんと健介さんのご結婚された年と土屋さんの生まれた年が一緒だということが分かると、北斗さんも、「じゃあ娘みたいなもんだね~」と声をかけ、より一層、3人の距離が縮んだようでした。また、北斗さんと土屋さんの2ショットでの撮影の際には、北斗さんが「太鳳ちゃんが前に行かないと、私の顔の大きさが目立っちゃう!(笑)」と話すと、周囲の笑いを誘っていました。



■北斗さんが CM セリフである「しゃべりすぎ！」を実際にツッコむ！ 健介さんは土屋さんに「夫婦のエピソードをしゃべりすぎ！（笑）」

バスルームでは、北斗さんと健介さんが一緒にバスタブに入るシーンから撮影が始まりました。いざ、二人がバスタブに入ってみると、あまりのフィット感に「ボブスレーみたい…！（笑）」と監督が一言。スタッフもそれにつられてザワザワすると、北斗さんからは「ボブスレーの選手じゃないよ～～！」とツッコミが。撮影の合間にも、周囲を楽しませてくれるご夫妻に、共演者の土屋さんだけでなく、スタッフも笑顔の絶えない、ほっこりするような撮影となりました。続いて、健介さんと土屋さんが腰かけているテーブルの奥で、北斗さんがシャワーを浴びている、というシーンの撮影では、カメラが回っていないところでも健介さんがご家庭での北斗さんの様子や魅力を土屋さんに楽しそうに話し続け、それに気付いた北斗さんが、CM のセリフ「しゃべりすぎ！」というセリフでリアルにツッコむなど、撮影外でも仲睦まじい様子が印象的でした。



●土屋太鳳さん・北斗晶さん・佐々木健介さん インタビュー

Q1) 土屋さんがタカラスタンダードの CM に出演するのは 4 回目となります。
今回初めてご夫婦のお客さまをお迎えするようなシーンとなりました。
撮影の感想を教えてください。

土屋さん) すごく素敵なお夫婦が来てくださって、本当に嬉しいと思います。
ずっとテレビで見ているお会いしてみたいなと思っていた
素敵な夫婦が来てくださって、夢のようでした。
お二人が笑うと、なんというか、仏さまみたいでした。
なんて暖かい空気が流れるんだろう、と感じた撮影でした。

Q2) 新 CM では、「キッチン」や「お風呂」など、“家族が使う場所”での撮影がメインとなりました。
今回このショールームでの撮影はいかがでしたか。

北斗さん) たくさん(キッチンやお風呂)があって楽しいです！

私たちは越谷レイクタウンにあるタカラスタANDARDさんのショールームを見に行って、
そこも広くて楽しかったのですが、やっぱりこっち(横浜ショールーム)はまたね、
色々な新しい設備があったりとかして、楽しいよね！

佐々木さん) 色んなタイプのもの(キッチンやお風呂)があるので、もうあっちこっち見て回って、
首がつかれちゃいそうです(笑)

北斗さん) (CM 撮影の)休憩中も、実はショールームをあっちこっち見ていました(笑)

**Q3) 実際に北斗さんは、普段からご自身の YouTube などにもお料理をアップされているとお聞きしています。
また、北斗さんご自身は 20 年来のタカラキッチンユーザーということで、
佐々木さん、北斗さんにとってキッチンとはどのような場所でしょうか？**

北斗さん) 今は YouTube 撮影などを自宅にあるタカラさんのキッチンで行っていますが、
見ていただいたらわかるのですが、
もう 21 年になるのに仕事場にもなり得るくらい綺麗です。
だから丈夫だなんて思います。
やっぱり台所は私たちのように丈夫じゃないとダメ！

佐々木さん) 21 年経つのですが、僕らは年を取るのにキッチンは全然年を取らないです。

北斗さん) ただ、思い出はすごい(詰まっています)。

21 年なので、下の子が生まれる前から使っているじゃないですか。長男も小さい時で。
私は背が高いので、私たちに合うように(キッチン台の高さを)アップしてもらっています。
長男ははじめの時は「何作ってんの？」と覗いても見えなかったのに、今は結婚して。
次男も背が私より高くなって、のぞき込むことができるようになってます。
(息子の)成長をずっと同じキッチンで見続けてきたから、思い出がいっぱい詰まってますね。

-キッチンと共にご家族が成長されているという感じですか？

北斗さん) だってあのキッチンで子供たちは成長してるから。
そこでご飯も作ってね。

佐々木さん) そうだね。

**Q4) CM の中では、ご夫婦それぞれが自身のご家族について語り始めるというシーンがありましたが、
「キッチン」「お風呂」に対して思い出深い実際のエピソードはありますか？**

佐々木さん) お風呂なんかはそうですね。
うちはちょっと大きめの湯船にしているんですけど、
子供が小さい時はそこで一緒にお風呂に入っていました。
今はもう大人になってできないですけど、そういうのがずっと頭の中に残っていますね。

北斗さん) この前長男が結婚して、「いつかは二人で家を建てたい」と言うのを聞きました。
私たちが家を建てるときはタカラさんのショールームに行って、
そこに金づちや金たわしがあったりして。
「傷つきませんのでカツンってやってみてください。」と言われて試しながら家を建てたのですが、
あの時がすごく楽しかったので、ぜひ長男夫婦もいつか夢を叶えてくれたらいいなと思いますね。

土屋さん) 私の家は三人兄弟だったのですが、「働かざるもの食うべからず」と昔から言われていて、
洗って、ふいて、しまう、ということをしないと次のご飯が出てこないの、
それをみんなでやっていました。
他の家事も、紙を丸く切って(ルーレットのように)三つに分けて、
「今日は台所、今日はお風呂、今日は他のところを掃除、今日は犬のお世話」と
くるくる回るようにして自分たちで役割を決めていたのですが、
「台所はちょっとな」という日は(ルーレットを)戻したりとかして遊んでいたのを覚えています。

あとは、私たちは外から帰ってくると、結構泥や砂をつけてくるので、
すぐにお風呂に行っていました。
お風呂がいつもにぎやかでハイテンションで、
「わ〜！」って入っていたのすごく楽しい思い出があります。

北斗さん) かわいい！

**Q5) 土屋さんは今回北斗さんご夫妻と撮影中ご家族の話で盛り上がっていたようですが、
北斗さんご夫妻のエピソードなど聞いてどのように思われましたか？**

土屋さん) お二人が「私たちが昔来たよね」と一緒に悩んだことをすごく楽しそうに話されているのを見て、
ちゃんとキッチンとお風呂が成長を見てくれている、
そういう夫婦に自分もなれたらいいなと思いました。
まずは相手を見つけて、
私も素敵なお二人のご夫婦みたいに成長出来たらなと思います。

●新CM「家族が、ぐっと、近くなる キッチン」篇（30秒）



（土屋さん）
タカラスタンダード！



（北斗さん）
あ、健介には内緒ね



（健介さん）
聞こえちゃった



（北斗さん）
夫婦って、
子どもが巣立れば
ゴールってわけじゃなくて…



（北斗さん）
ちょっといつからそこに…



（北斗さん）
実はその先が
すごい大事だなあって



（土屋さんモノローグ）
キッチンの性能だけでなく、



（土屋さんモノローグ）
そのお客様は、



お客様に新しい幸せのカチを
実感していただくのが、
私たちの仕事です



ご家族について語り始めました



（土屋さんナレーション）
家族が、ぐっと、近くなる。



（北斗さん）
これからは、
子どものじゃなくて…



（土屋さんナレーション）
タカラスタンダードの
ショールームへ



（北斗さん）
夫の好物を
一緒に作ったり

●新CM「家族が、ぐっと、近くなる バスルーム」篇（30秒）



水まわりって、大切だから
Takara standard

（土屋さん）
タカラスタンダード！



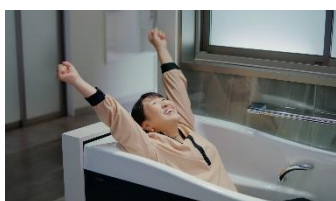
（健介さん）
これからも
チャコと毎日お風呂に入れば
満足かな！



（健介さん）
妻は、体を痛めつける
仕事をしてたし



（北斗さん）
喋りすぎ！



大病をしたことも
あるから



（土屋さんモノローグ）
バスルームの性能だけでなく、



（土屋さんモノローグ）
そのお客さまは、



お客様に新しい幸せのカタチを
実感していただくのが、



ご家族について語り始めました



私たちの仕事です



（健介さん）
これからは、体を労わって
過ごしてほしいんですよね



（土屋さんナレーション）
家族が、ぐっと、近くなる。



（土屋さん）
健介さんご自身は？

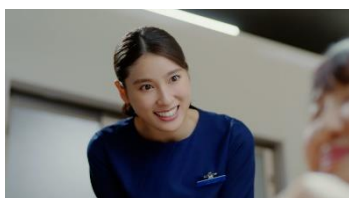


（土屋さんナレーション）
タカラスタンダードの
ショールームへ

●新CM「家族が、ぐっと、近くなる」篇（15秒）



（土屋さんナレーション）
タカラスタンダードの
ショールームへ



●CM概要

【CM 概要】

- CM タイプ : 「家族が、ぐっと、近くなる キッチン」篇 30 秒
「家族が、ぐっと、近くなる バスルーム」篇 30 秒
「家族が、ぐっと、近くなる」篇 15 秒
- 放送開始 : 「キッチン」、「バスルーム」篇 2022 年 10 月 7 日(金)より全国放送開始
「家族が、ぐっと、近くなる」篇 2022 年 11 月 1 日(火)より全国放送開始
- WEB 動画 : 家族がぐっと近くなる 幸せのカタチを実感できる ショールームへようこそ
<https://www.takara-standard.co.jp/brand/special/showroom/>

【制作スタッフ】

- 広告主 : タカラスタンダード株式会社
- 広告会社 : 株式会社ビデオプロモーション
城所 宏和
鈴木 康弘
寺山 由莉
- 制作会社 : 株式会社ドマーニ
-
- クリエイティブディレクター/コピーライター : 石川 英嗣 (石川広告制作室)
- クリエイティブディレクター/プランナー : 木下 真 (MAGIQ inc)
- プロデューサー : 足立 光康/宮本 麗敬 (ドマーニ)
- プロダクションマネージャー : 兼尾 瑞穂 (ドマーニ)
- 演出 : 鳥毛 陽介 (ドマーニ)
- 撮影 : 柳田 修平
- 照明 : 佐藤 歩
- 美術 : 加藤 厚子
- スタイリスト(土屋太鳳さん) : 早川 和美
- ヘアメイク(土屋太鳳さん) : 尾曲 いずみ (ストーム)
- スタイリスト(北斗晶さん) : 榎田 朱美
- スタイリスト(佐々木健介さん) : 下畑 るみ
- ヘアメイク(北斗晶さん、佐々木健介さん) : 城所 とも美
- 音楽 : 河副 洋之 (MELODY PUNCH)
- 出演 : 土屋 太鳳
佐々木 健介
北斗 晶

【タカラスタンダード公式ホームページ】

<https://www.takara-standard.co.jp/>

【リフォームメール相談】

https://www.takara-standard.co.jp/reform/contents/free_consultation.html

タカラスタンダードはこれからもさまざまな取り組みを通して、顧客満足度の高いリフォームの実現に向け努めてまいります。

<タカラスタンダードとは>

1912年創業。『ずっと「愛せる」というしあわせ。』をブランドコンセプトに、独自の「高品位ホーロー」技術を活かしたシステムキッチン・バスを中心とした住宅設備機器を製造販売。より高度化、多様化、複合化するお客さまのニーズにお応えするホーロー技術のリーディングカンパニーとして、また住宅設備機器のトップメーカーとして、次世代を担う新たなホーローの可能性を追求し、快適な暮らしの創造を目指しています。

[設立:1912年5月30日(創業110年) / 売上高(連結)2,115億円(2021年度) / 従業員数(連結)6,298名]